

一般質問通告表

平成25年第1回沖縄県議会(定例会)

03月08日(金)

順位	時間	氏名(会派)	答弁を求める者
1	20分	末松 文信(自民党)	知事 関係部長等
質 問 要 旨			
<p>1 北部地域の医療体制について</p> <p>(1) 北部地域における慢性的な医師不足の背景とその対策について県の考え方を伺う。</p> <p>(2) 県立北部病院の産婦人科及び小児科の現状と今後の展望について</p> <p>(3) 県立北部病院と北部医師会立病院の統合について県の考え方を伺う。</p> <p>2 基地問題の解決と駐留軍用地跡地の利用促進について</p> <p>(1) 基地の整理縮小について</p> <p>ア 昭和47年祖国復帰を起点に、在沖米軍基地の施設・区域の規模と、この間縮小された規模、そして残存規模について伺う。</p> <p>イ 上記規模は、それぞれ在日米軍基地との比率について伺う。</p> <p>ウ 普天間飛行場を含む嘉手納以南の返還予定の施設・区域の規模と返還後の規模及びその比率について伺う。</p> <p>(2) 日米地位協定の見直しについて</p> <p>ア 地位協定が沖縄に適用された経緯について伺う。</p> <p>イ 日米協定と米韓協定及びボン協定との相違点について伺う。</p> <p>ウ 我が国の自衛隊等を他国に派遣するときの、接受国との協定等の内容について、実例を挙げて説明を願いたい。</p> <p>エ 県が求めている見直しの内容と進捗状況について伺う。</p> <p>オ この間、改善された主な内容、特に第1次裁判権の分配方法と被疑者の拘禁について伺う。</p> <p>カ 他国事例と比較して本協定に遜色がある事柄について、県の考え方を伺う。</p> <p>(3) 基地の負担軽減について</p> <p>ア 国民的理解は、どの程度得られていると考えているか伺う。</p> <p>イ 沖縄県民としての許容できる範囲はどのくらいと考えているか、あるいはこのことについて議論したことがあるか伺う。</p> <p>(4) 米軍基地関連の経済効果について</p> <p>ア この41年間、軍用地料や雇用を含む軍需及び周辺整備事業費等、国庫支出金及び米軍調達等、その金額と県経済に及ぼした経済効果について伺う。</p> <p>イ 軍用地料等、真水(いわゆる生産コストがかからない)について、その経済効果をどのように算定しているか。</p> <p>(5) 駐留軍用地跡地の利用促進について</p> <p>普天間飛行場を含む嘉手納以南の返還予定の跡地利用計画と、その見直しについて伺う。</p> <p>(6) 普天間飛行場の移設返還について</p> <p>ア 宜野湾市長は、「一刻も早く返還してもらいたい。固定化を避けることだ。」と発言されているが、固定化される可能性はないか伺う。</p> <p>イ 「移設先の受け皿は、政府が責任を持ってやってほしい。」と宜野湾市長が発言されているが、これをどう受けとめているか伺う。</p>			

- ウ 先日、北部地域振興協議会が「危険な普天間飛行場を辺野古地先への移設促進大会」を開催されましたが、これについての見解を伺う。
- エ 名護漁業協同組合長が埋立申請に伴う組合の同意について、100%見込めるとの発言について、どのように受けとめているか伺う。
- オ 政府が埋立申請を提出したとき、どのように対処するか伺う。

一般質問通告表

平成25年第1回沖縄県議会(定例会)

03月08日(金)

順位	時間	氏名(会派)	答弁を求める者
2	20分	砂川 利勝(自民党)	知事 関係部長等
質問要旨			
<p>1 社会基盤整備について</p> <p>(1) 県営団地建設について</p> <p>ア 県営新川団地・真喜良団地は、老朽化が進み早急な建てかえが求められているが、県の新増築計画についての方針をお伺いしたい。</p> <p>イ 県営団地については竹富町や与那国町で要望が出されております。竹富町及び与那国町における県営団地計画についてもあわせて方針を御説明願います。</p> <p>(2) 新空港アクセス道路建設について</p> <p>ア 計画では一部4車線計画から全線4車線化に変更することが求められているが、いずれにしても早急な整備が求められている。現状では交通渋滞や事故多発が危惧されているが、事業計画の進捗状況について御説明願います。</p> <p>イ 土地収用について地権者が求めているのは価格面での補償だと言われています。価格補償問題で土地収用は難航しているようですが、何が問題で、今後どのように事業を推進していくのか、県の考えをお伺いいたします。</p> <p>(3) 竹富町各離島への飲料用水配管敷設について</p> <p>ア 竹富町への飲料水配水管の損傷による給水停止が住民に大きな影響を与えたことは御承知のとおりであります。竹富町の島々は、石垣島や西表島からそれぞれ送水され、経年劣化などや敷設がえなどの対応が求められています。そこで、各離島への送水管について調査を初め敷設がえの計画があるのか、県当局の方針をお示し願います。</p> <p>(4) 船浮港の整備について</p> <p>竹富町船浮港は、干満の潮位の影響で出入港に支障を来しております。早急な整備が求められておりますが、県の方針をお伺いいたします。</p> <p>(5) 与那国における情報通信網の整備について</p> <p>ア 離島における情報通信網の整備は、地域格差是正を解消する大きな手段であります。そこで、与那国町の情報通信網整備の一環として高速回線の光ファイバーを石垣島から与那国島敷設による情報通信格差是正が求められていますが、県の方針をお伺いしたい。</p> <p>(6) 県立八重山病院整備基本構想及び基本計画の策定について</p> <p>ア 早期の供用開始を目指している県立八重山病院の移設新築移転建設事業について、これまで老朽度調査も終えて場所も決定していますが、工事の着手に向け基本構想や基本計画の立ち上げや進捗状況、実行力の決意をお示し願います。</p> <p>2 産業振興について</p> <p>(1) 農振除外問題について</p> <p>ア 石垣市では、最近、農業振興地域整備計画の総合見直しが行われたが、新石垣空港が開港し、多くの観光客を取り込み今後の地域振興を図るためにはリゾート開発を進める必要があると考える。しかしながら、島のほとんどが農振農用地となっており大規模開発ができない。地元では幾つか開発の計画が出ているが、農用地区域からの除外が可能か。</p> <p>(2) 農業用水の利活用について</p> <p>ア 新空港の開港に伴い地域産業の活性化が期待されている中、社会基盤の基礎となる上水の需要増加が見込まれ、農業用ダムの底原ダムの上水利活用が求められております</p>			

が、県の考え方をお示し願いたい。

(3) 円高、原油高による飼料高騰について

ア 円高による原油高騰でガソリン等さまざまな輸入品が値上がりしております。その中でも牛の飼料代は大幅な値上がりとなり畜産農家に大きな打撃を与えています。八重山における基幹産業でもある畜産業の振興発展を確保するため、飼料代金に対する新たな助成事業を導入することはできないのかお伺いいたします。

(4) 竹富町小浜島への農業用水整備について

ア 竹富町の小浜島は観光地として発展していますが、産業の基盤は農業であります。しかし、水不足が大きな課題となっており、農業用水整備事業の導入が求められております。西表島から農業用水を導入する計画について県の方針を御説明願います。

(5) 国営土地改良事業について

ア 石垣島における土地改良事業については国の直轄事業であります。現在の状況と見直しについて説明を願います。

3 尖閣諸島問題について

(1) 海保巡視船監視活動に伴う燃料補給問題について

ア 尖閣諸島において中国公船と海保巡視船との領海侵犯をめぐる監視活動は日々、マスコミ報道で御承知のとおりであります。海保巡視船の基地となる石垣港では連日巡視船が給油作業を行っております。給油するための石垣港には民間企業のタンクが整備されていますが、大量の給油に間に合わすことができず、八重山漁協の漁船用の燃料で対応するような事態に陥っている現状があります。これでは巡視船による監視活動に支障が出ることは明らかであります。県は、このような状況を把握しているのか、今後どのように対応するのか、燃料タンク整備に向けての対応策をお示し願いたいと存じます。

(2) 尖閣漁業権について

ア 尖閣諸島周辺海域の漁業権をめぐって台湾との漁業協議について台湾側に有利な条件が提示され、県内漁民に不利益を与えることが予想されます。外務省による一方的な国益論についてどのように対応するのか、御見解を賜ります。

イ 漁業者の支援の一環として一括交付金の活用が可能か。

4 我が党の代表質問との関連について

一般質問通告表

平成25年第1回沖縄県議会(定例会)

03月08日(金)

順位	時間	氏名(会派)	答弁を求める者
3	20分	座喜味 一幸(自民党)	知事 関係部長等
質問要旨			
<p>1 沖縄振興について 平成25年度の予算額が復帰後最高額の6988億円となっていることに、沖縄21世紀ビジョンの目標達成に向けた確かな手応えと大きな可能性を実感しております。仲井眞知事の努力と手腕は県民がひとしく評価しているところであり、沖縄21世紀ビジョンの実現に向けた施策展開に県民の期待が集まっています。そこで伺います。</p> <p>(1) 新沖縄振興法施行2年目にして、内閣府沖縄関係予算の3001億円が上積み確保され6988億円の予算編成となった。知事の所見と自立経済・振興にかける決意を伺います。</p> <p>(2) 沖縄特例としての一括交付金制度は、国、他府県から注目を集めています。投資効果、費用対効果等成果が求められるが、県の取り組みについて伺います。</p> <p>2 離島振興について 離島のユニバーサルサービスを進める上で、インフラ整備や交通費・物流コストの低減化は離島住民が直面する最大の重要課題であると考えます。そこで伺います。</p> <p>(1) 知事は、「離島振興なくして沖縄の振興発展はない」と離島振興を公約の重要課題としております。平成25年度予算の離島振興に係る重点施策と知事の離島振興に取り組む決意を伺います。</p> <p>(2) 離島医療の充実強化について 離島住民は、放射線治療やPET検査等の高度医療は沖縄本島など島外の医療機関に頼っています。島外で治療する患者や付き添い家族の旅費や滞在費等の支援が急務と考えるが、対処策について伺います。</p> <p>(3) 離島圏の教育費の支援について 離島圏の保護者にとって子育て・教育費が大きな負担となっています。離島の子供たちが経済的要因により「公平な教育機会」が妨げられないよう教育にかかる負担の軽減を図るべきと考えますが、支援策について伺います。</p> <p>ア 修学旅行にかかる経費(団体交通費)の軽減支援策について伺います。</p> <p>イ 離島児童生徒の各種大会派遣に伴う航空運賃については割引制度が必要と考えますが、支援策について伺います。</p> <p>ウ 平成25年度予算で離島児童・生徒支援センターの実施設設計費が計上されたが、実施予定、施設概要、管理運営方法、保護者の負担について伺います。</p> <p>(4) 農林水産物不利性解消事業について ア 本事業の品目ごと、地域ごとの申請状況について伺う。</p> <p>イ 離島から本島への農林水産物輸送費が離島農業を振興する上で大きな支障となっている。市町村裁量でソフト交付金を活用できないか伺う。</p> <p>(5) 水納島(多良間村)の連絡船の整備について 住民の定住化、生活の利便性、畜産業、観光の振興等から連絡船の整備について伺います。</p> <p>3 漁業振興について (1) 日・台漁業協議が譲歩案で進められようとしている報道があったが、県の見解を伺う。また、県の尖閣漁業資源の活用と漁業振興策について伺います。</p> <p>(2) 久米島、八重山、宮古の漁業者が尖閣漁場での操業を自粛していると聞かすが、現状と漁業者の支援策について伺います。</p>			

4 下地島空港及び残地の利活用について

伊良部住民は、「下地島空港の機能活用」とその「広大な未利用地を活用した地域振興」に大きな期待を寄せていますが、いまだに実効性のある振興策が示されていません。

- (1) 下地島空港及び背後地の利活用協議会の進捗状況について伺います。
- (2) 下地島空港のJAL撤退に関する調停状況について伺う。またJAL・ANAの撤退の動向と管理上の課題について伺う。
- (3) 国際災害支援拠点基地、航空機整備基地として利活用の可能性について伺う。

5 宮古広域県営公園整備について

- (1) 平成25年度、県単調査費が計上されたが、調査概要と次年度以降の実施計画について伺います。

6 宮古圏域の観光振興について

- (1) 外国観光客受け入れには宮古空港の国際ターミナル・CIQの整備が必要と考えるが、整備予定について伺います。
- (2) 宮古空港の補助滑走路の整備計画について伺います。
- (3) スカイマークが宮古に参入したことによる波及効果について伺います。また、スカイマークの運休が報道されたが、県の認識と今後の対応について伺います。

7 ラムサール条約登録湿地(与那覇湾)の再生及び多角的活用について

- (1) 与那覇湾は、24年度、ラムサール条約に登録されており、広大な湿地の再生・保全を初め観光資源としての活用が望まれているが、県の支援策について伺います。

8 我が党の代表質問との関連について

一般質問通告表

平成25年第1回沖縄県議会(定例会)

03月08日(金)

順位	時間	氏名(会派)	答弁を求める者
4	20分	金城 勉(公明県民無所属)	知事 関係部長等
質問要旨			
<ol style="list-style-type: none">1 海兵隊の沖縄集中の歴史的経緯はどうか。2 沖縄に集中した理由をどう考えるか。3 海兵隊の役割は何か。4 在沖海兵隊基地の役割は何か。5 在沖海兵隊の抑止力とは何か。6 在沖海兵隊の地理的優位性とは何か。7 日米安保体制は片務的か双務的か。8 在日米軍は何のためにあるか。9 日本外交は防衛問題に関し、なぜ対米追従か。10 駐留軍経費の日本側負担額はどうか。11 アジア太平洋地域における海兵隊の訓練形態はどうか。12 普天間問題の解決方法は県が米国と直接交渉すべきではないか(日本政府は当てにならない)。13 我が会派の代表質問との関連について			

一般質問通告表

平成25年第1回沖縄県議会(定例会)

03月08日(金)

順位	時間	氏名(会派)	答弁を求める者
5	20分	仲田 弘毅(自民党)	知事 関係部長等
質 問 要 旨			
<p>1 知事の基本姿勢について</p> <p>(1) 平成25年度沖縄関係予算について知事はどう評価しているか伺いたい。</p> <p>(2) 那覇空港第2滑走路増設について、工期短縮と初年度(25年)予算130億円が計上されたことへの知事の感想を伺いたい。</p> <p>(3) 今回の予算編成過程において、「自民党沖縄振興調査会」の川口順子会長を初め「美ら島議連」の皆さんが本県のために政府に対して大きな影響力を行使したことをどう評価しているか、所見を伺う。</p> <p>2 県内「ものづくり産業」振興について</p> <p>(1) 国際物流拠点産業集積地域うるま地区における企業誘致と雇用の現状について伺いたい。</p> <p>(2) 国際物流拠点産業集積地域うるま地区における企業誘致の今後の取り組みについて県の基本的な考え方を伺いたい。</p> <p>(3) 「ものづくり」を支えるサポーティング産業が大いに期待されるが現状と課題について伺う。</p> <p>(4) 本県の「ものづくり」産業のさらなる振興発展は、自立型経済の構築のためには必要不可欠であり、県の今後の取り組みと基本構想を伺いたい。</p> <p>3 農林水産業行政について</p> <p>(1) 台風被害対策について</p> <p>ア 平成24年8月から9月にかけて相次いで襲来した台風は、本県農林水産業に大きな被害をもたらした。県の台風に対する支援の内容、実績について伺いたい。</p> <p>イ 被災者の経営負担を軽減するための制度として農業共済制度があるが、農業共済での対応状況はどうなっているか。また、平成24年度から開始している沖縄型農業共済制度推進事業の進捗状況と事業効果はどうなっているか伺いたい。</p> <p>(2) 農林水産物不利性解消事業について</p> <p>本県の農林水産業の最大の課題となっている出荷輸送費について、平成24年度から一括交付金を活用して輸送費支援を実施しているが、平成25年度の取り組みを伺いたい。</p> <p>(3) サトウキビ行政について</p> <p>近年、相次ぐ台風や病害虫の被害により本県のサトウキビ産業が不安定となっており、農家においてはサトウキビ産業への意欲低下が懸念される。そのような中、自民党農林部会において2013年産サトウキビ価格が引き上げられるとともに、増産目的の基金が創設された。支援内容とサトウキビ農家手取り額について聞きたい。</p> <p>(4) 畜産行政について</p> <p>BSE対策として実施されている米国産牛肉輸入規制が緩和されるとのことだが、輸入規制が月齢20カ月以下から30カ月以下に緩和されることで本県への影響はどうかお聞きしたい。</p> <p>(5) 人・農地問題について</p> <p>ア 農業・農村を取り巻く環境は、農業者の減少・高齢化、後継者不足、耕作放棄地の増加などの大きな課題を抱えているが、人・農地問題を解決するための「人・農地プラン」作成の進捗状況について伺いたい。</p> <p>イ また、「人・農地プラン」作成に関連し、青年就農給付金の内容と受給対象者はどのよう</p>			

- になっているか。
- (6) 農業基盤整備について
これまでうるま市津堅島においては、かんがい施設の老朽化に伴いかんがい用水の確保が困難な状況にある。島の農業生産振興のためには、早急なかんがい施設の整備が必要だと考えるが、現在の取り組み状況について伺いたい。
- (7) 漁港の整備について
うるま市管内で整備を進めている浜漁港と比嘉漁港の整備について伺いたい。
- (8) ウニ・アワビ・ナマコの養殖について県の考え方を伺いたい。
- 4 中部地区道路整備について
- (1) 中部地域における伊計・平良川線の進捗状況について伺いたい。
- (2) 与勝半島一周道路について、県の基本的な考え方を伺いたい。
- (3) 県道37号線での照間漁港区間の歩道整備計画について所見を伺う。
- 5 教育行政について
- (1) 離島児童・生徒支援について
- ア 長年離島地域から要望のあった寄宿舎機能を持つ「離島児童・支援センター」(仮称)がよいよ実現に向けてより具体的に計画が進められておりますが、これからの取り組みについて伺いたい。
- イ 「離島・高校生就学支援事業」が文科省の事業として実施されているが概要について伺う。
- (2) 通学路の安全対策について
- ア 車社会と言われる本県の現状について伺いたい。
- イ 通学路問題で、各市町村のホームページ等で具体的な対応策と危険箇所を示した地図を公表している他県の例が紹介されているが、本県の具体的な取り組みを伺いたい。
- ウ 文科省、警察庁、国交省、3省庁の調査に基づいての危険箇所だが、警察との連携はどうか伺いたい。
- (3) 「いじめ」「体罰」問題について
- ア 本県の現状を伺う。
- イ 文部科学省の緊急調査の結果、問題意識の高まりで報告件数が急増したとの見方もあるが「いじめ」「体罰」の調査のあり方について教育長・教育委員長の見解を伺いたい。
- ウ 学校評価制度が「いじめ」「体罰」問題の真相究明をする中で隠蔽体質につながっているとの指摘もあるが意見を伺いたい。
- エ 最も児童・生徒の身近にいる担任を、共同担任制にすることについて考え方を伺いたい。
- オ 第三者機関の設置等が提言されているが所見を伺いたい。
- (4) ゼロ校時(早朝講座)について
- ア 県内高校の学校現場で、いまだ混乱が続いているがこれまでの経過報告を願いたい。
- イ なぜゼロ校時が必要か教育長・教育委員長の見解を伺う。
- ウ ゼロ校時を担当した教師にアンケート調査を行っているが、その理由と使用目的について伺いたい。
- エ 解決策としてどのような対応がなされたか伺いたい。
- (5) 道徳教育について
「教育の再生」が叫ばれる中、道徳が教科になることについて伺いたい。
- 6 我が党の代表質問との関連について

一般質問通告表

平成25年第1回沖縄県議会(定例会)

03月08日(金)

順位	時間	氏名(党派)	答弁を求める者
6	20分	照屋 守之(自民党)	知事 関係部長等
質 問 要 旨			
<p>1 平成25年度一般会計予算及び補正予算、国の沖縄振興予算(3001億円)について</p> <ul style="list-style-type: none">(1) 評価。(2) 執行体制。(3) 効果。 <p>2 沖縄振興一括交付金について</p> <ul style="list-style-type: none">(1) 県及び市町村分の評価。(2) 継続していくための県のチェック体制。 <p>3 沖縄県の鉄軌道構想について</p> <ul style="list-style-type: none">(1) 調査研究から具体的な構想策定のめど。(2) 平成33年度までの沖縄振興計画期間内における着工について(3) 鉄軌道構想は、政治決断によってしか実現しないと考える。その対策について伺う。 <p>4 地域の振興について</p> <ul style="list-style-type: none">(1) 県道37号線照間漁港歩道整備。(2) 県道224号線拡幅整備の進捗。(3) 与勝一周道路のルートの設定。 <p>5 我が党の代表質問との関連について</p>			

一般質問通告表

平成25年第1回沖縄県議会(定例会)

03月08日(金)

順位	時間	氏名(会派)	答弁を求める者
7	20分	嶺井 光(無所属)	知事 関係部長等
質 問 要 旨			
<p>1 多様な人材の育成と文化の振興について</p> <p>(1) 学校教育の充実について</p> <p>ア 少人数学級については年次ごとに推進するとしているが、今後の見通しを伺う。</p> <p>イ 学力向上は少人数指導が最大の効果を上げると考える。加配教員の配置状況を伺う。</p> <p>ウ 生徒指導体制の加配教員とスクールカウンセラーの配置状況を伺う。</p> <p>エ 座間味、渡嘉敷、粟国、渡名喜村など離島の指導主事配置状況を伺う。</p> <p>(2) 外国語教育の取り組みについて、国際交流拠点として本県が発展するには、国際性豊かな人材育成が重要である。特に英語や中国語等は経済交流、観光交流に不可欠な人材と考えるが、取り組みを伺う。</p> <p>(3) 高等学校編成整備計画について</p> <p>ア 沖縄水産高校と南部工業高校は、産業人材の専門性を深めるものとして必要で、南部総合実業高校としての統合は長期的に十分な議論をすべきである。見解を伺う。</p> <p>イ 久米島高校の園芸科存続について、学校は食品製造コースを置き、6次産業化を想定した魅力ある学科再編を考えている。県教育庁は支援すべきではないか。</p> <p>2 米軍基地の負担軽減について</p> <p>(1) 東京行動で、本土の温度差を強く感じた。国の安全保障は日本全体でひとしく負担すべきだ。国民の意識改革に取り組むことが求められる。県の必死の交渉も、政府を動かすにはまだ力不足を感じる。政治を動かすためには、国民世論をつくるのが重要だと考える。全国の世論づくりのため県として取り組む考えはないか見解を伺う。</p> <p>3 沖縄振興について</p> <p>(1) 那覇空港の第2滑走路について</p> <p>ア 平行滑走路は、パイロット経験者の指摘によると、同時使用するには一定の間隔が必要とされるが、認識と計画見通しを伺う。</p> <p>イ 5年余の短期間で整備するには、本県の建設業界が最大限に参入して事業推進にかかわるべきと考えるが、県の取り組みと見通しを伺う。</p> <p>(2) 本島縦断鉄軌道を基軸としたLRT等の導入を含む新たな交通ネットワーク整備の方向性と事業見通しを伺う。</p> <p>(3) 天然ガス資源の試掘によりエネルギーの自給率向上や地域産業への利活用が期待されるが、地元との連携の可能性など有効活用の見通しを伺う。</p> <p>(4) 県の人口増加計画について、市町村計画との整合性はどうか。自然増への取り組みとして子育て環境の改善に2世帯住宅や3世代世帯の推進など具体的な支援が必要と考えるが、対応を伺う。</p> <p>(5) 不発弾処理について</p> <p>ア 推定埋蔵量と今後の処理計画と見通しについて伺う。</p> <p>イ 平成24年度の処理状況を伺う。</p> <p>ウ 申請から現場処理までの迅速化が必要だが、手続の実態を伺う。</p> <p>4 農林水産業の振興について</p> <p>(1) 畜産業の振興について</p>			

- ア 肉用牛生産振興について県の支援策を伺う。
- イ 乳用牛の自家育成、家畜改良センター受託、県外導入の実態と支援策を伺う。
- ウ 家畜排せつ物の適正な処理に対する農家支援はどのようにされているか伺う。

(2) 水産業について

- ア 漁場の確保のため、米軍の演習水域返還への取り組みと今後の見通しを伺う。
- イ 無線機の機能向上への予算措置と漁業者や漁協の取り組み状況はどうなっているか伺う。
- ウ 漁船が大型化した奥武漁港の船だまり場拡張整備について県の見解を伺う。
- エ 奥武漁港のおさかな市場、漁具保管修理施設の整備について進捗状況を伺う。
- オ 県管理海野漁港の斜路の改修について県の対応を伺う。
- カ パヤオ設置について、県設置の分布状況と今後の計画、漁協の流出パヤオの補充支援策を伺う。

5 福祉政策について

(1) 子育て支援について伺う。

- ア 放課後児童クラブの実態と今後の支援事業について
- イ 準要保護児童の実態と支援策について
- ウ 保育士の処遇改善策について

(2) 高齢者福祉について伺う。

- ア 特別養護老人ホームへの入所を希望する高齢者の実態について
- イ 特別養護老人ホームの増床、新設の見通しについて
- ウ 特別養護老人ホームの老朽化による施設整備の見通しについて

(3) 障害者の自立支援、就労支援について県の取り組みを伺う。

6 土木行政について

- (1) 南部東道路の早期整備について、平成30年供用開始などを示しているが、用地買収などに相当の時間を要すると思われる。迅速な交渉が事業の進捗を左右する。職員体制は十分であるか伺う。
- (2) 玉城那覇自転車道について、市道南風原田原線、市道西原南風原線と重複している部分と未整備区間(糸数、垣花、仲村渠)の早期整備について取り組みを伺う。

一般質問通告表

平成25年第1回沖縄県議会(定例会)

03月08日(金)

順位	時間	氏名(党派)	答弁を求める者
8	20分	浦崎 唯昭(自民党)	知事 関係部長等
質問要旨			
<p>1 海洋エネルギー・鉱物開発計画について 沖縄の地域における海底熱水鉱床の開発について伺う。</p> <p>2 技能五輪開催について 厚生労働省は、各都道府県に技能五輪開催を呼びかけておりますが、2万人の技能士を有する我が県も県内での開催に立候補すべきときであるとの関係者の一致した意見となっております。いよいよ当県においても、ものづくり気運の醸成と技能士のさらなる技能向上及び技能継承により、これからの技能士を目指す若者たちに夢と希望を与えるために県内での早期開催に向けて知事が立候補の意志を示す時期だと思っております。知事の御意見を伺います。</p> <p>3 我が党の代表質問との関連について</p>			